

# ならしの市議会

平成24年(2012年)8月1日 第155号

## 子ども医療費助成拡充を可決 ～12月1日診療分から～



こどもセンターで、おかあさんも一緒に楽しもう(7月13日)

**議案第32号 習志野市子どもの医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について**  
内容 本案は、現在、0歳から小学校3年生までの

**答** 活動拠点としてのコミュニティ施設の設置、活性化に向けたイベント等の開催、ホームページ等の開設と運営、勉強会や先進事例の視察を予定しています。

**問** 商店街活性化連携協働事業は、津田沼ワイがや通りの活性化を行うとのことだが、どのような内容となるのか。  
**答** 活動拠点としてのコミュニティ施設の設置、活性化に向けたイベント等の開催、ホームページ等の開設と運営、勉強会や先進事例の視察を予定しています。

**内容** 本案は、歳入歳出予算それぞれ1千496万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を51億9千364万2千円にしようとするものです。

**補正の内容**は、子どもの医療費等助成事業、災害対応事業(環境調査)、商店街活性化連携協働事業、市街地液化化対策事業について予算を計上しようとするものです。

**議案第29号 平成24年度習志野市一般会計補正予算(第2号)**

### 可決された主な議案概要

平成24年第2回定例会は、6月4日から29日まで26日間の会期で開催され、議案11件が審議され、すべての議案が可決・同意・承認されました。請願・陳情については44件が、議員提出の発議案については6件がそれぞれ審議されました。一般質問は24人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。また、6月20日及び21日に各常任委員会が、22日に一般会計予算特別委員会及び議会運営委員会が開催されました。

**議案第33号 「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書について**

### 可決された主な意見書

**答** 市単独事業で中学校3年生まで助成を実施している市町村は、県内で13市8町1村あります。

**問** 通院に係る医療費助成は、小学校3年生までが対象となっているが、他市町村はどうなっているのか。  
**答** 谷津干潟遊歩道の自転車乗り入れ禁止を徹底し、以前のように安心して散歩を楽しめる遊歩道にしたい。

**採択(送付)された主な請願 陳情**  
**受理番号第1210号 谷津干潟遊歩道(公園住宅側)に関する陳情**

**内容** 谷津干潟遊歩道の自転車乗り入れ禁止を徹底し、以前のように安心して散歩を楽しめる遊歩道にしたい。

**採択(送付)された主な請願 陳情**  
**受理番号第1211号 JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業施行地区内の住居表示変更に関する陳情**

**内容** JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業施行地区内の住居表示を、奏

**内容** 国民と日本の国土を守り、安全・安心な社会基盤を再構築するため、1 道路や橋梁、上下水道、河川道、港湾など、老朽化が進み更新時期が近づいている社会インフラを早急に点検・特定し維持・更新のための公共投資を積極的かつ集中的に行うこと。

2 電気、ガス、水道、通信などのライフラインの共同溝化・無電柱化を促進し、都市の防災機能の向上を図ること。

3 地域の安全・安心のために、学校等の公共施設や病院・介護等の社会福祉施設など地域の防災拠点の耐震化及び防災機能の強化を推進すること。

このことについて、防災・減災対策としての公共事業を緊急かつ集中的に行い、経済の活性化や雇用創出に資する防災対策の実施を強く求めるものであります。

**内容** 子宮頸がん等7ワクチンの全額国費負担による恒久的無料化を実施するように求めていただくとともに、本市財政の見直しを図り、健全な予算を執行していただきたい。

**内容** 子宮頸がん等7ワクチンの全額国費負担による恒久的無料化を実施するように求めていただくとともに、本市財政の見直しを図り、健全な予算を執行していただきたい。

**内容** 子宮頸がん等7ワクチンの全額国費負担による恒久的無料化を実施するように求めていただくとともに、本市財政の見直しを図り、健全な予算を執行していただきたい。

**内容** 子宮頸がん等7ワクチンの全額国費負担による恒久的無料化を実施するように求めていただくとともに、本市財政の見直しを図り、健全な予算を執行していただきたい。

の杜」に変更し、周辺と区分し明示していただきたい。  
**受理番号第1213号 子どもの医療費助成に関する陳情**  
**内容** 1、中学校卒業まで、入院・通院ともにこどもの医療費を無料にしたい。2、入院・通院時の窓口負担をなくしていただきたい。3、こどもの医療費等の助成事業に所得制度を設けないでいただきたい。

## 議会の日程

平成24年 第2回定例会

月 日	内 容
6月4日(月)	開会 議案第29号～議案第39号について(提案理由の説明)
6月11日(月)	議案第29号～議案第34号及び議案第39号について(議案質疑) 議案第35号～議案第38号について(議案質疑～採決)
6月12日(火)	一般質問(4人)
6月13日(水)	一般質問(4人)
6月14日(木)	一般質問(4人)
6月15日(金)	一般質問(4人)
6月18日(月)	一般質問(4人)
6月19日(火)	一般質問(4人)
6月20日(水)	建設常任委員会 総務常任委員会
6月21日(木)	環境経済常任委員会 文教福祉常任委員会
6月22日(金)	一般会計予算特別委員会 議会運営委員会
6月29日(金)	議案第29号～議案第34号及び議案第39号並びに受理番号第1210号、受理番号第1213号～受理番号第1223号及び受理番号第1227号～受理番号第1235号について(委員長報告～採決) 受理番号第1211号、受理番号第1224号～受理番号第1226号及び受理番号第1236号～受理番号第1254号(閉会中継続審査の件) 発議案第1号～発議案第6号について(提案理由の説明～採決) 閉会

**叙勲**  
高橋 司 元議長が「旭日双光章」を受章

高橋氏は、平成三年の統一選挙で初当選以来、連続五期二十年にわたり市議会議員として習志野市の発展に貢献されました。

この間議会では、総務常任委員会委員長、建設常任委員会委員長や一般会計並びに特別会計予算特別委員会委員長等を歴任され、平成十九年に第二十四代議長に就任され、数多くの功績を残されました。

習志野高等学校 吹奏楽部が第35回全日本アンサンブルコンテスト 高校の部 金管八重奏において金賞を受賞しました。

また、習志野高等学校 体操部 早坂航太さんが第28回全国高等学校体操競技選抜大会 男子種目別 あん馬において優勝に輝きました。



おめでとう！ 議長賞贈呈

元気な習志野をつくる会

元気な習志野をつくる会  
確実な計画と実行を！

事業仕分けの前提となる  
事務事業評価が活用され  
ていないが、真剣に取り  
扱うべきではないか？

本評価でPDCAサイクル  
を実施する重要な作業  
であることから、事業  
見直し、改善や経費の効  
率化等重要なチェックと  
して実際に活用できるよ  
う改善を進めていく。

特養ホームの待機者解  
消策について

今年度まで継続された  
国の補助金(約2倍)の積  
み上げを活用して既存施  
設設置者に増設を促す。  
さらに、低所得者への配  
慮から、多床(4人部屋)  
式的設置促進を国に要望  
する。

高齢者見守りについて

この1年間で新聞配達  
業者から1件の通報し  
かないが、その実効性の  
改善が必要でないか？

今後は、見守りが必要  
なケースの頻度を高める  
ため、リストアップ調査  
をし、体制構築を図る。

仮庁舎の安全確保。設  
備の固定化について

仮庁舎は新耐震基準の  
ため安全性は確保されて  
いる。備品については高さ  
の低いもので対応。横滑  
り対策は施工状況を見て  
安全対策を施していく。

学校の緊急地震速報  
導入について

現状は個人の携帯電話  
で対応。今後は緊急地震  
速報を含めた防災情報の

活用について研究してい  
く。

仮庁舎の緊急地震速  
報導入について

現状考えはなし。経費  
のこともあるので移転完  
了までに検討を進めたい。

市内でも水害が発生し  
ているが、水防訓練につ  
いての考えを伺う

情報伝達訓練は行っ  
ている。実働訓練につい  
ては行っていない。本市で  
も数年の間水害が発生し  
ていることから水防訓練に  
ついては必要の必要性を検  
討していく。

新たな公共交通シス  
テムへの取り組みは

今年度、高齢者外出支  
援事業を実施。アンケート  
調査結果を踏まえ今後  
地域公共交通会議を  
設置し平成25年度中に  
東習志野実地地域で実験  
的な運行を実施予定。

高齢者保健福祉計画  
及び第5期介護保険事  
業計画の概要について

周知を図り、関係部署と  
連携し取り組みを進める。

食育基本法に対する本  
市の取り組み状況は

本市の特色を生かしな  
がら、関係部署と連携を  
密にし、推進に取り組み  
ます。

スポーツ施設予約シス  
テムの進捗状況は

本市のスポーツ環境を  
支えてきた定期利用団体  
に対しても理解していた  
だけよう努める。

実効5丁目市有地活  
用事業の進捗状況は

本年6月に再度民間  
事業者の公募を開始し、  
2年以内に建設の予定。  
療養休暇給与満額、  
長期休養(1年目給与

80%、2年目以降の給  
与は共済保険で補填)し  
ている職員の現状は

療養休暇(120日以内)は、  
平成23年度107人、長期  
休養者120日を超え3年  
以内は、27人。それに  
支払った給与は3年4カ  
月で1千100万円/人、27  
人分で約3億円になる。

職員の約1割が休職  
とは情けない。本市は療  
養休暇120日、他市は90  
日だがどうする？また長  
期休養3年で分限  
免職になる指針が人事  
院から出されているが本  
市はどうするのか

よく検討して組合と協  
議していく。

液状化の影響により道  
路同様宅地内にも空洞  
が発生していると思うが  
どのようなことが考えら  
れるか。また、行政とし  
て支援策はあるのか

あくまでも想定である  
が固い地盤まで打ち込ま  
れた基礎杭のある建物の  
基礎コンクリートとその  
地盤との間に空隙が発生  
する可能性は高いと考え  
られる。また、支援策と  
しては相談をいただけれ  
ば空洞化対策工事を実  
施できる施工業者の紹介  
や道路空洞化調査結果  
を情報提供等すること  
で近接する宅地の参考に  
していただきたい。

燃えるごみの中の生ご  
みの量は何%と認識し  
、一般家庭からの燃えるご  
みの水分量が下がった場  
合清掃行政にどのような  
メリットが考えられるか

平均25%であり、ごみ  
の量が減少するだけでは  
なくごみの発熱量が上が  
ることでコークスなどの  
助燃材等の使用が減少し、  
処理費用の削減や二酸化  
炭素の発生量を減らすこ  
とができる。また集積所  
の美化にもつながる。

市民の生命を守る防災・  
減災対策の推進を！

子育て支援に係るアン  
ケート調査の分析結果  
及び組織と人事について

①職員の資質と専門性  
②関係機関の連携  
③情  
報発信に集約され「ハー  
ド」から「ソフト」へ。「全  
体」から「一人一人」へと変  
化するニーズに的確に対  
応すべく「人材育成」と  
「組織強化」を図る。

特別支援を要する児  
童・生徒の「道標」とな  
る「個別指導計画」作成  
状況を質す。「なぜ作成  
できないのか？」学校と  
教育委員会の温度差等  
を指摘し反省を促す。  
さらに早急な対応と関  
係機関との連携強化を  
してほしい。

債権管理一元化について

平成23年度末で33億  
円もの滞納額がある。そ  
の債権管理の制度面・運  
用面・組織・人員体制等

を検討し、「条例」を今年  
度制定、来年度は「債権  
管理課」を設立する。

谷津2・3・4丁目地域  
の高潮等による浸水対策は

平成24年度は浸水箇  
所の設計・整備方法を  
定め平成25年度から具  
体的に進める。

液状化対策の状況は？

復興のガイドラインを  
作成し、相談会を開催予定。

海岸護岸の管理は？

早期に千葉県が管理す  
るよう協議を重ねる。

海抜表示の設置は？

小・中学校に順次設置  
する。

災害に強いパークシ  
ステムの導入を

習志野の森など防災拠  
点となる公園を検討する。

菊田川跡地の整備は？

本年度、藤崎調整池ま  
での230mを整備する。

障がい者の就労支援は

様々な就労支援をする  
こととする。

緊急時一時支援は？

市内4事業者で障がい  
者の一時宿泊を実施予定。  
報発信に集約され「ハー  
ド」から「ソフト」へ。「全  
体」から「一人一人」へと変  
化するニーズに的確に対  
応すべく「人材育成」と  
「組織強化」を図る。

旧教職員住宅跡地利用  
の適正に管理・活用する。

大久保駅の安全対策は

地下道照明のLED化、  
踏切付近の安全対策など。  
避難所単位で大規模  
な避難訓練を実施すべ  
きと思うが見解を伺う

現在修正を行っている  
地域防災計画で地域活動  
マニュアルを初め、災害  
の応急活動の拠点となる  
避難所単位で効果的な  
活動が行えるよう訓練や  
対策を検討している。

自主防災組織について  
現在までの組織率と普  
及活動について伺う

現時点では62%となっ  
ており毎年3組織の新規設  
立を目標に平成26年度末  
までに70%整備率を目指  
し様々な機会を通じて新  
規結成を呼び掛けていく。

熱中症対策について

今後公共施設の入口に  
ポスターを掲示し市民が  
涼む場所の提供を行っ  
ていきたい。

要望公園の熱中症対策も  
検討をいただきたい

市長の政治姿勢につ  
いて次期基本構想・基本計  
画策定にあたり「孤立か  
ら「支えあい」の社会を目  
指したビジョンを示す必  
要があると思う

ソーシャル・インクル  
ジョンの考え方を進め、地  
域で支えあう習志野版協  
働型福祉社会を目指す。

公共施設衛生問題につ  
いて

今後25年間程度の建  
かえ計画(案)を策定し次  
期基本計画に位置付け  
ていきたい。

コミュニティについて

一小学校区、一コミュニ  
ティを継承する。

要望文教住宅都市憲章の  
具現化に向けた習志野  
市の姿勢を明確に打ち  
出すためにも生涯学習を  
大きな柱に位置付けるこ  
とを提言する。

通学路の安全対策

関係機関と合同調査を  
実施する。

要望「通学路安全対策協議  
会」を設置し安全対策を抜  
本的に見直ししてほしい。

みんなの党

市民目線・民間目線で  
質問してきました！

性犯罪で二度逮捕の職員  
の処罰が停職5か月では甘  
すぎる。民間なら即懲戒解  
雇。なぜ前科者を雇用するの  
か。貴重な税金で給与が支  
払われる。市民は納得しない

公務員法や本市の懲戒  
処分の指針と他市の事例  
を参考に判断した。

津波の一時避難施設と  
して民間ビルの契約は？

避難ビル指定の規定を  
策定し施設と協議する。

児童注意情報が出たら  
防災無線で知らせるは？

特定が難しいので防災  
無線は使用しない。児童  
の知識や状況判断等の周  
知啓発に努めて行く。

被災瓦礫の受入れに向  
けて環境省に同行いただ  
いたが、その成果は？

広域処理の現状、国費負担  
最終処分場等、条件整備に  
向けた課題は整理できた。

条件が整った場合の受  
入れ可能量は？

年約920tが可能。  
約3万tもするオフイ  
ソフトではなく、無料  
あるいは廉価なオフイ  
ソフトの使用について

他市事例等も研究し、  
本年度から情報政策課内  
部で試用する。習志野市所  
有のパソコンは約1千100台  
あり、最大3千万円程度の  
費用削減。

市東部のパーベキュー  
場の新規設置について

住宅街が多く、新規設  
置は厳しい。しかしニ  
ーズは高いので、香澄公園  
内の炉の増設を検討する。

ごみとして燃やしてい  
る樹木を薪として備蓄を  
Aごみ減量化の観点から  
薪材になり得る樹木は薪  
として備蓄及び行政内部  
にて試しに使用する。

新規起業・創業への市  
独自の支援について

船橋市や千葉市に囲まれ  
ている現状に危機感はある  
商工会議所との連携、また  
市内の各大学との連携を行  
うことで支援を検討する。

JR津田沼駅南口通路  
の水たまり対策

平成24年度に暫定的な  
処理対策、平成26年度に  
抜本的な改善策を実施。

要望対策の早期実施。  
管理水準の低下した空  
き家・ごみ屋敷対策  
A情報収集と本市の実態  
把握に努めて対策を検討  
要望景観の悪化や防災防犯  
機能の低下、ごみなどの不  
法投棄を誘発するので、所  
有者に適切な管理を勧告で  
きる管理条例の制定を。  
A JR津田沼駅は①啓発  
看板の設置②啓発路面  
シートの貼付③喫煙ス  
ペースの白線の引き直し  
工事を実施。京成実羽・  
JR新習志野駅は歩きタ  
バコ・ポイ捨て禁止を告  
知した路面シートの貼り  
替えを実施。

日本共産党

復興交付金申請で  
幼保統廃合は道理なし

保育所・幼稚園の統廃  
合(袖ヶ浦こども園)は



震災前の計画。復興交付金申請は道理がない。復興庁のメニューにある。今後は市街地液状化対策事業を検討する。

Q 市役所本庁舎とあわせ、消防庁舎まで建てかえる必要性はあるのか？

A IS値が0.36耐震補強だと約8億円かかる。

要望消防庁舎との同時建てかえの場合、民間施設と同一の敷地(PFR)は難しい。従来手法による資金調達の検討に力を注いだ方が合理的である。

Q 仮庁舎移転による市民の利便性低下の対策は？

A 庁舎間を巡回する車両(車いす可)を運行予定。

Q 若松保育所、袖ヶ浦第二保育所の私立化がイドライン順守について市民等への情報公開は？

A 市民や議会からの問い合わせに答えられるよう努めていく。

Q 子ども子育て新システムで、待機児童は解消できるのか？

A 認可外施設の活用で待機児童を解消する。

要望新システム導入に反対。認可保育所の増設を、市独自の保育基準は？

A 当面、現行の市独自基準の維持を基本とする。

Q 自衛隊習志野基地でのパラシュート落下事故の対策について

A 人体ダミーの降下試験は行わない。

Q 食品用放射能測定器を市で購入すべき

A 消費者庁から無償貸与を受ける。

Q JFE跡地の地下水汚染の状況について

A 基準値を超える物質が

出ているので継続対策。

Q 実小小学校は高台の特殊な地形。砂埃は住民の上に降ってくる。具体的な対策について

A 自動散水設備の対応は困難、現在の設備を活用防砂用ネットを購入する。

習志野クラブ

赤ちゃんから高齢者まで笑顔が輝くように!!

Q 審議会の答申に反し、施策を行った事はあるか

A 過去には、前例がない。

Q 住所は誰のものか

A 公共の福祉に資する。

Q 市の原案は何を根拠に

A 法令や実施基準に適合

Q 町の境界線を定める際法令はどう規定しているか

A 道路、鉄道、軌道の線路、恒久的な施設、河川水路等と定めている。

Q 町の形状を決める際法令はどう規定しているか

A 境界が複雑に入り組んだり飛び地が生じない様簡明な境界線を形成する。

Q JR津田沼駅南口特定土地区画整理区域内で、複雑に入り組んでいる場所は何世帯あるか

A 約100世帯ある。

Q 谷津は由緒ある地名か

A 江戸時代の谷津村に由来している。

Q 開発地は既に住居表示がされているが全く違う地名に変更した例は

A 全国に事例がない。

Q 「奏の杜」と税金アップになるのか

A 公式な見解はない。

Q 民生委員の定員、欠員及び地域の実情に応じた定数、地区割りの変更は可能か

A 179名が委嘱され、欠員は1名。定数は民生委員児童委員協議会の意見を聞き、地域の実情を踏まえながら、地区割りの変更も含め県と協議していく。

Q 震災により被災した下水道について、日本下水道事業団に委託し、早期復旧を図ることはできないか

A 被災した下水道施設の香澄汚水幹線の一部について日本下水道事業団を有効活用していきたいと考えている。

Q 耐震改修工事に併せたリフォーム工事に助成することはできないか

A 耐震改修工事は耐力壁の補強を行うものであることから、付随工事として行う内装リフォーム工事についても助成を行っている。

Q 環境省グリーンニューディール基金(100%補助金)市当局の千葉県に対する来年度に向けた取り組みについて伺う

A 再生可能エネルギー等の導入により、災害に強く環境負荷の少ない地域づくりを目指し、平成25年度改めて申請する。

Q 実小小学校の防災倉庫設置予定について伺う

A 実小小学校については、最優先として考えている。

Q 旧鶴田家住宅大震災復旧について伺う

A 本市の貴重な文化財の復旧に努めていく。

Q 本市の貴重な文化財の復旧に努めていく。

Q 実小にある浜田川の源流(湧水池)整備予定について伺う

A 地域の方々に親しまれている水辺であると認識している。

Q 新市庁舎への、菊田公

民館の合築について伺う

A 現時点で、他の機能と複合化はできない。

Q 高齢化社会への対応として、地域包括ケアの展開について伺う

A 地域による支援として、高齢者見守りネットワークの充実を図っていく。

Q 高齢者保健福祉計画、第5期介護保険事業計画には、他市の計画と比べて年後の就労支援について内容が少ない。セカンドライフとして、貴重な労働力をシルバークリッパなどを通じ活用しては？

A ひとりひとりの貴重な経験を生かし、無理のない形で就労支援していく。

Q 幼・小・中学校の避難マニュアルについて、地域との統一性はあるのか伺う

A 統一性が十分でない部分もある。

要望地域・学校間で差があるとの事の際危険であるので早期に統一を。その他、子どものインターネット・スマートフォン有害サイト対策を。

分は、なぜ習志野だけがゼロ回答となったのか？

A 被災地域の認定子ども園整備について申請をしたが、通らなかった。また、他市と違い習志野では災害復旧事業として既に別途国の補助金を受けたため、復興交付金の対象事業が少ない事情もある。

要望浦安市も一次では厳しかった。今後期待する

Q 習志野市内の観光資源のPR及び取り組みは？

A 谷津バラ園・巨人軍発祥の地の案内看板については指摘のとおり、不備がある。改善をしていく。

平成23年度の町会からの申請額約4千万円。40W以上は40Wに換算した補助額は約2,300万円。交付額約2,170万円。

Q 補助対象額と交付額と差があるのは何故だ

A 予算と設置実数が違うので交付できていない。

Q 是正すべきだ。修理費も町会持ちだ。任意団体の町会に払わせるのは問題だ、是正せよ

A 是正したい。対応をしっかりと検討する。

Q 交通不便地域問題、消費税問題なども質問した

A 市役所ではまだに不明である。選挙前にはポトピアの誘致に反対したが、当選後に手の平を返し、誘致し市民をだました。区画整理地権者の母子の宅地を強制立ち退きを強行し、寒風にたたき出し非人間的行為をした。この様な荒木前市長の悪政の20年間を、宮本市長は評価し、荒木前市政を継続していくとしている。宮本市長の答弁はなかった。

Q 強引な強制執行

Q JR津田沼駅南口開発は前市長と前市長後援会に私物化されている。79歳の高齢者と娘の住む家に前代未聞で強引な強制執行をした。谷津の住居表示変更も強引だ。高齢者は、その後どうなっているのか

Q 谷津は、谷津の住居表示で、なぜ、住み慣れた住居表示を変更しなければならぬのか。なぜ、住み慣れた地域の住居表示が分断されなければならないのか。谷津の地名を讀みづらい「奏の杜」に変える本当の理由は。前市長の後援会長である三代川理事長には、総額47億2,800万円の現金(補助金が投入される)保留地売買契約書覚書平成18年12月20日付保留地の売買に係る覚書の開示要求をしてきた。73億9千万円の土地取引の実態を知る必要がある

行っていた。

要望毎年計画を調整せよという国の災害基本法は無視するのか。真面目に取り組んでもらいたい。

Q 宮本市長は、荒木前市長の20年間の市政を評価している。しかし、荒木前市長は、選挙資金を得るために、区画整理事業地内の業者の土地を買収する覚書を書き、5千万円の選挙資金を得た。さらに、市有地を2重買いし、業者に莫大な利益を提供した。また、4万5千円のまがい物の骨董品を、4千万円で購入したが、金の出所は未だに不明である。選挙前にはポトピアの誘致に反対したが、当選後に手の平を返し、誘致し市民をだました。区画整理地権者の母子の宅地を強制立ち退きを強行し、寒風にたたき出し非人間的行為をした。この様な荒木前市長の悪政の20年間を、宮本市長は評価し、荒木前市政を継続していくとしている。宮本市長の答弁はなかった。

市長のまちづくり・教育目標を聞きたい!!

「教育」について伺う。公立学校の魅力の1つに、「郷土愛」の育成がある。現況、教職経験5年未満の市外出身者が100名いる。教員初期層への「習志野を知る」研修の充実をすべきと思うが?

A 「習志野の歴史」を学ぶ機会は、大事な事であると理解している。

Q 「ごみ行政」について伺う。5月発行の「一般廃棄物処理基本計画(改訂版)」は、本市の「ごみ溶融炉施設」の特徴が活かされず、ごみ処理経費が増大する「プラスチック分別」や市長が議会で「家庭ごみ収集処理の有料化」はしないと発言したはずの、「有料化の検討が盛り込まれているのは、おかしい。策定し直すべきだ

A 計画策定過程で、市民からの「パブリックコメント」や「環境審議会」の答申を受けているので、策定し直す考えは無い。

市民の声を聞く会

復興交付金を市長は真剣になって申請したのか

Q なぜ本市だけゼロ回答か

A 申請した保育園、幼稚園は復旧されているので評価されなかった。

Q 当然だ。復旧すべきところはたくさん残されている。なぜもっと慎重に申請しなかったのか

A 「・・・」

Q 介護保険でサービス時間が減った利用者は何人なのか? 敬老会、金婚式、がん検診の有料化など高齢者いじめをやめ、制度をもとに戻せ

A それは出来ない。

要望財政が厳しいと高齢者の事業を削っているながら8億円も出して旧ホテルを仮庁舎にするが、税金の使い方が間違っている。

Q 防災会議を5年間も開かず地域防災計画策定を2千600万円で委託している。おかしい

A 平成18年に防災計画は

真政会

人件費削減政策・復興交付金について

Q 市長の政策でもある時間外勤務削減の成果と現状はどうなっているか?

A 震災の影響もあり、年間では35%の増加、11月以降では9.2%の削減となっている。

要望取り組み後の92%の削減は評価できる。引き続き再任用職員の適正配置等取り組んで欲しい。

Q 復興交付金の第二次配

新社会党

防犯灯(街灯)電気料金町会負担を市負担に

Q 防犯灯(街灯)電気料金を町会・自治会が負担し、市が補助している現状の説明を

A 料金支払い、器具修理を町会にお願いしている。料金は40W定額料金に設置数を乗じた額を上限に予算の範囲内で補助している。東電が値上げ表明をしたので検討する。

Q 市から補助している内容が問題だが

ならしの志民の会

市役所ホームページ→市議会→議会議中継

●本会議のインターネット中継(生中継と録画中継(3日後))を行っています。



習志野きらっと2012 7月15日 習志野小学校音楽部

《平成24年第2回定例会議決結果一覧表》		○…賛成 ×…反対 退…退席 (枠内の○×は、会派内での○と×の人数)										委員会	
件名		本会議										委員会	
議案番号	議案	議決結果	元氣な習志野をつくる会	公明党	真政会	習志野クラブ	みんなの党	市民の声を聞く会	日本共産党	新社会党	ならしの市民の会	付託委員会	採決結果
29	平成24年度習志野市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一般会計予算	可決 全員賛成
30	習志野市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決 全員賛成
31	住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	環境経済	可決 全員賛成
32	習志野市子どもの医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
33	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	総務	同意 賛成多数
34	財産取得について(消防救急デジタル無線機及び受令機一式)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決 賛成多数
35	専決処分した事件の承認を求めることについて(平成23年度習志野市一般会計補正予算(第7号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず	平成24年6月11日付で採決済み
36	専決処分した事件の承認を求めることについて(平成23年度習志野市公共下水道事業特別会計補正予算(第5号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず	平成24年6月11日付で採決済み
37	専決処分した事件の承認を求めることについて(平成24年度習志野市一般会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず	平成24年6月11日付で採決済み
38	専決処分した事件の承認を求めることについて(平成24年度習志野市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず	平成24年6月11日付で採決済み
39	専決処分した事件の承認を求めることについて(習志野市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	承認 賛成多数
受理番号	請願・陳情	議決結果	元氣な習志野をつくる会	公明党	真政会	習志野クラブ	みんなの党	市民の声を聞く会	日本共産党	新社会党	ならしの市民の会	付託委員会	採決結果
1210	谷津干潟遊歩道(公団住宅側)に関する陳情	採択送付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	環境経済	採択送付 全員賛成
1211	J R津田沼駅南口特定土地画整理事業施行地区内の住居表示変更に関する陳情	採択送付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	継続審査 賛成多数
1213	こどもの医療費助成に関する陳情	採択送付	×	○	×	○	○	○	○	○	×	文教福祉	採択送付 賛成多数
1214	飼い主のいないねこ(ノラ猫)不妊・去勢手術費助成制度復活に関する請願	採択送付	×	×	○	○	○	○	○	○	○	環境経済	採択送付 賛成多数
1215	「ポートピア習志野」の撤去の検討を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	総務	不採択 賛成少数
1216	J R津田沼駅南口土地画整理組合が実施した理由なき強制執行(直接施行)を市議会において検証して下さい	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1217	習志野市J R津田沼駅南口土地画整理組合が行った不当強制執行(直接施行)について関係者への事情聴取を要求します	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1218	荒木勇前習志野市長と彼の後援会長であるJ R津田沼駅南口土地画整理事業トップが虚偽理由のうえで行った強制執行の真相を、約33億以上の税金で支払われる荒木勇氏が告発されている同区域内土地取引疑惑解明と共に調査して下さい	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1219	習志野市長の虚偽認理由によりJ R津田沼駅南口土地画整理内で行われた非道な強制執行の説明を要求する陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1220	荒木勇前習志野市長が認めた不可解且つ非道な強制執行に対する陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1221	疑惑の多いJ R津田沼駅南口土地画整理組合に対し、約100億円にも及ぶ税金が不明瞭に使われぬよう事業監視を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1222	緊急災害時などに議会として素早い対応ができるための「通年議会」条例の制定を求める陳情について	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	議会運営	不採択 賛成なし
1223	東日本大震災復興交付金の習志野市申請分だけ「ゼロ回答」での、巨額の費用を必要とする「習志野市新庁舎建設」の中止を求める請願について	不採択	×	×	×	×	○	○	×	×	×	総務	不採択 賛成少数
1224	J R津田沼駅南口特定土地画整理事業に伴う住居表示の変更に関する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1225	J R津田沼駅南口特定土地画整理事業に伴う住居表示の変更に関する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1226	J R津田沼駅南口特定土地画整理事業に伴う住居表示の変更に関する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1227	「国における平成25(2013)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択 全員賛成
1228	荒木勇前習志野市長が認めた不可解且つ非道な強制執行を目の当たりにしての陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1229	「公益社団法人街づくり区画整理協会」の専門参加がアドバイザーを務めた、J R津田沼駅南口区画整理組合が行った悪質な強制執行の実態調査検証を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1230	荒木勇前習志野市長の虚偽認理由により、同氏後援会長のJ R津田沼駅南口区画整理組合理事長が行った強制執行(直接施行)の原因を検証して下さい	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1231	直接施行を急いだ事由はなぜなのか	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1232	いわくつき1ヘクタール土地提供について	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択 賛成少数
1233	「復興交付金ゼロ回答」についての真相解明を	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	採択 賛成多数
1234	現在最もホットな市庁舎建設問題等について何らの意見も述べない市議会議員	不採択	×	×	×	×	×	○	○	×	×	総務	不採択 賛成なし
1235	子宮頸がん等7ワクチンの全額国負担による恒久的無料化に関する陳情	採択送付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択送付 全員賛成
1236	J R津田沼駅南口特定土地画整理事業に伴う住居表示変更に関する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1237	J R津田沼駅南口特定土地画整理事業に伴う住居表示の変更に関する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1238	谷津の住居表示を継承する事が適切と思う陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1239	土地画整理の地区名は今後も谷津にしてほしい陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1240	土地画整理事業に伴う住居表示の変更は谷津にする陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1241	谷津の住所継承を要望する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1242	谷津の町名を残す事に賛成の陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1243	J R津田沼駅南口区画整理事業は谷津の住居表示を継続していく陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1244	J R津田沼駅南口土地画整理事業の住居表示を変更する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1245	開発区域の住居表示を谷津のままに決める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1246	谷津の住居表示変更の件は、谷津を継承していく事を陳情します	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1247	谷津土地画整理に伴う住居表示を谷津にしていく陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1248	J R津田沼駅南口土地画整理の住居表示は谷津に賛成する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1249	35haの土地画整理事業の住居表示は谷津で行うべきと考える陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1250	谷津35ha区画整理の住居表示は谷津であるべきを要望する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1251	区画整理事業エリアの住所は、引き続き谷津を名乗るための陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1252	J R津田沼駅南口区画整理事業の住居表示に谷津を採用する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1253	区画整理に伴う住居表示は谷津の現状の通りを陳情します	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
1254	J R津田沼駅南口区画整理事業に係る住居表示を谷津に継続する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	継続審査 賛成多数
発議案番号	発議案	議決結果	元氣な習志野をつくる会	公明党	真政会	習志野クラブ	みんなの党	市民の声を聞く会	日本共産党	新社会党	ならしの市民の会	付託委員会	採決結果
1	国における平成25年度教育予算拡充に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず	
2	復興交付金に関する決議について	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	付託せず	
3	「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書について	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	付託せず	
4	再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず	
5	消費税増税によらない社会保障財源の確保と財政再建を求める意見書について	否決	×	×	×	×	×	○	○	○	×	付託せず	
6	政党交付金の廃止を求める意見書について	否決	×	×	×	×	×	○	○	○	×	付託せず	

※ 受理番号第1212号については議員配付により処理済み



<p>発行 習志野市議会 編集 議会報編集委員会</p> <p>住所 習志野市鷺沼1丁目1番1号 電話 047(453)9232 FAX 047(453)7767 http://www.city.narashino.chiba.jp/shigikai/</p>	<p>元氣な習志野をつくる会</p> <p>伊藤 寛</p>	<p>新社会党</p> <p>宮内 一夫</p>	<p>日本共産党</p> <p>市谷川 寿子</p>	<p>市民の声を聞く会</p> <p>平木立川村崎 博静誠 高佐市橋野瀬 剛正健 高佐市橋野瀬 弘人治</p>	<p>みんなの党</p> <p>中杉市木山山角村 恭和雄 中杉市木山山角村 順春幸孝</p>	<p>習志野クラブ</p> <p>佐齊荒宮々木藤木本 秀賢和博 佐齊荒宮々木藤木本 一治幸之</p>	<p>真政会</p> <p>真布清水小 和孝晴孝利枝 真布清水小 子一浩子</p>	<p>公明党</p> <p>中央関清長相帯 中 水田原包 中央関清長相帯 重真桂大弘和文 中央関清長相帯 則郎次輔一幸雄</p>	<p>会派別議員名 (○は会派代表者)</p>
--	--------------------------------	--------------------------	----------------------------	---	--	--	---	--	-----------------------------